

海外展示会、商談会での販路開拓について

Metalex Vietnam 2022 での販路拡大について

Metalex Vietnam が3年ぶりにホーチミンのサイゴン展示会議センターで開催され、複数の石川県企業が出展いたしました。今開催は、中国などからベトナムへの渡航ビザの取得が必要であり、また帰国後の隔離が求められていることから、出展される企業が限定的であったため、約180社の出展（速報）にとどまっていますが、会場には、日本からは石川県のほか、東京、大阪、神奈川県、長野、新潟、茨城ブースが出展し、その他タイ、シンガポール、韓国、台湾、インドなどからの企業ブースが出展し賑わっていました。

現地でのリアルな展示会は、オンライン開催にはない効果があります。実際、過去に取引等を行なったベトナム企業との再会等により、今後の新規案件に向けた足がかりをつかんだほか、この後の11月や12月にタイやインドネシアで開催されるMetalexへも出展を検討している企業様もあり、After Covidにおける営業強化に力を注いでいるとお聞きしました。

また、ベトナムに進出している石川県企業様の現地工場にも訪問させていただきました。2019年にベトナムに進出し、その後すぐコロナの影響を受け、仕事が減少した時期もあったとお伺いしましたが、今回伺った際には工場はフル稼働で動いており、生産体制の強化を進めているともお聞きしました。工場内を見学している際、スタッフの皆さんが挨拶をしてくれ、ここは日本の工場かと思うほどで、なぜこのように教育が行き届いているか質問したところ、現地工場のリーダーは技能実習生として石川県本社での勤務経験もあることから、本社と同じマインドでの社員教育・企業運営ができていることを伺い、ベトナム現地でしっかりとした生産基盤を構築されていると実感したところで、このような、海外への輸出拡大や現地生産を進める企業様のお役に立てるよう、微力ながら取り組みを進めて参りたいと考えています。



多くの来場者と商談が行われる石川県鉄工機電協会のブース



単独出展されている石川県企業様のブース

シンガポールでの食品展示会・商談会への参加について

コロナの規制緩和により各国での国際展示会が増えてきたことに伴い、シンガポールへ渡航し、当地バイヤーに対し商品を直接訴求する企業も増えてきています。

先日シンガポールにて開催された食品関係の展示会・商談会においても石川県企業様が出展され、食品関連バイヤーに直接商品をPRされました。来場された多くのバイヤー様と直接対話することで実際に商談が進み、結果シンガポールへの新規の取引の話も出てきております。まさに今回のこのスピード感を肌で感じました。やはりオンラインによる画面越しではなく、試食を交えながら Face to Face で直接会話することで、互いの人間性も含め知ることができ、信頼が生まれ、今後末永い取引につながりやすいものと考えています。渡航規制の緩和に伴い、コロナ前のように渡航しての商談というような場面が今後益々増え、海外取引が拡大していくよう、取り組んでまいりたいと考えています。



展示会でレストランなどのバイヤーに直接商品紹介・試食を行う様子



膝を突き合わせてシンガポールバイヤーと商談する様子

シンガポールジャパンレールフェアでの観光プロモーションについて

日本のことが大好きなシンガポール人をターゲットとして「日本を体感でき、日本ファンのお客さま同士が情報交換できる場」をコンセプトに JR 東日本グループが 2016 年にオープンした「JAPAN RAIL CAFE」があるタンジョン・パガー(Tanjong Pagar)駅直結のビジネス街の最高層ビル「Guoco Tower」イベントスペースで、日本の「旅」「カルチャー」「季節」をテーマにした大型フェスティバル「The Japan Rail Fair 2022」が開催されました。

小職も観光ブース立ち、旅行を計画しているシンガポール人に対して石川県観光情報を発信し、石川県誘客に取り組みました。イベントは3日間開催され、延べ1万人以上（主催者発表）の方に来場いただき、非常に賑わいを見せていました。。来場者の中には既に日本旅行を計画しているご家族も多数おられ、訪日旅行への高い関心が伺えたところです。多かった質問としては、「石川県へはどうやって行くのが一番スム

ーズか?」「石川県に到着後、駅の近くの観光地としてどのような場所があるのか?」など具体的な質問が多く、真剣に情報収集している姿が感じ取れました。

日本への個人旅行の解禁以降、日本への旅行を計画している方にお会いすることも多く、日本旅行への期待の高さを肌で感じています。こうした方に石川県を紹介し、一人でも多くの方に石川県に来ていただき、ファンになっていただけるよう今後も取り組んでまいります。



ブースでのPRの様子